

日薬連発第 67 号
2025 年 1 月 30 日

加 盟 団 体 殿

日本製薬団体連合会
環 境 委 員 会
委員長 山 敏之

第 5 回 日薬連 環境セミナー のご案内

平素は日本製薬団体連合会（日薬連）の活動に格別のご理解ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

日薬連環境委員会では、地球温暖化対策、省資源・廃棄物対策をはじめとする環境問題に業界として積極的に取り組んでおり、このたび「第 5 回 日薬連環境セミナー」を会場とオンラインによるハイブリッドで開催する運びとなりました。奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

以下の日薬連環境委員会ホームページにも案内を掲載予定です。

<http://www.fpmaj.gr.jp/about/committees-list/committee/environment/seminar/invitation.html>

記

1. 開催日程
2025年2月25日(火) 13時30分から（会場受付開始：13時から）
2. 開催形式
会場とオンラインによるハイブリッドセミナー
（1）【会場受講：50名まで】
会場では講演後の質疑応答および全講演終了後には講演者との個別質疑応答（/名刺交換）が可能です。
（2）【オンライン受講：1000名まで】
ウェビナー（Teams）による配信を予定しております。質疑応答は出来ませんので、事前質問をお願いします。
3. 開催会場
日本橋ライフサイエンスビルディング 10階 1004会議室（別紙1参照）
4. プログラムおよび要旨
別紙2参照
5. 参加費
無料
6. 参加申込期限
2025年2月18日(火) 23:59まで

7. 受講申し込み方法

「講演会等受付システム (<https://www.praise-net.jp/pn/m/semi/top.asp>)」から、お申し込みください。

＜申込操作の説明＞

- ・ PRAISE-NET に登録されている方
PRAISE-NET にログイン後にお申込みいただくと便利です。
- ・ PRAISE-NET に未登録の方（および東薬工、関薬協、製薬協未加盟の方）
メールアドレスを入力し、送信ボタンを押して下さい。

各位の参加形式は、ご希望により【会場受講】あるいは【オンライン受講】の画面からそれぞれお申込をお願いします。**受講票を発行します。**

【会場受講】の希望者が多数の場合は会社ごとで人数制限（【オンライン受講】に変更）させていただきますこと、ご承知おきください。

また、ご質問・ご意見が有る方は、お申し込みの際に合わせて記入欄にご記入ください。

8. 講演資料の入手

- ・ 受講票に記載された URL からセミナー申込者用のサイトにお入りください。サイトにある「講演資料」のリンク先から講演資料をダウンロードください。
- ・ 講演内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

9. セミナーへの事前質問募集

- ・ 受講票に記載された URL からセミナー申込者用のサイトにお入りください。講演資料をご覧になり、サイトにある「事前質問」のリンク先から質問をお寄せください（Forms アンケート）。

10. 講演視聴の WEB リンク情報

- ・ 受講票に記載された URL からセミナー申込者用のサイトにお入りください。サイトにある「ウェビナー（Teams）」のリンク先から登録を行い、講演視聴用の URL（インビテーション）を入手ください。

11. 講演者との情報交換の場（会場のみ、自由参加）

【会場受講】では、講演後の質疑応答および全講演終了後に会場に残られた方々には、講演者と自由に情報交換できる場を提供いたします（名刺交換含め自由に交流できるよう 30 分程度開放いたします）。

12. 【会場受講】をご希望の方へのご案内

受付、会場内

- ・ 受付開始時刻前はお待ちいただく場所がありませんので、受付開始時刻（13 時）に合わせてご来場ください。
- ・ 当日、印刷した受講票を必ずご持参下さい（スマホ等の画面を見せていただいても構いません）。
- ・ 受付の際、名刺を 1 枚ご準備いただき、会場内では名刺を名札ホルダーに入れて首にかけてください。
- ・ 再入場の際には受講票か名札ホルダーをお見せください。
- ・ 会場内は飲食可能ですが、ゴミは決められた場所にお捨てください。

講演資料

- ・ 会場での講演資料の冊子配布は致しません。会場内のスクリーンに投影しますが、お手元で確認したい場合はWEB 配布された資料を印刷してお持ちいただくか、ご自身のPCに保存してご覧ください。

その他

- ・ 会場にはPC用の電源タップをご用意しますが、ご座席により使用できない場合があることをご承知おきください。
- ・ 当日はオンライン講演用の録音・録画をしており、支障が出る可能性があります為、会場のWi-fiのご使用はお控えください。

13. 問い合わせ先

日本製薬団体連合会 環境委員会事務局 (kankyou-jimukyoku@fpma.j.gr.jp)

東京都中央区日本橋本町3-7-2 MFPR 日本橋本町ビル 3F

電話：03-3527-3154 FAX：03-3527-3174

別紙 1)

会場案内：日本橋ライフサイエンスビルディング

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2 丁目 3-11

<https://www.nihonbashi-lifescience.jp/#access>



日本橋ライフサイエンスビルディング 10階フロア 1004会議室



別紙2)

第5回 日薬連 環境セミナー プログラム

日 時：2025年2月25日（火）13：30～（受付開始13：00～）

会 場：日本橋ライフサイエンスビル 10階 1004会議室

形 式：【会場受講】および【オンライン受講】のハイブリッド開催

13：30～13：35 諸事項説明

13：35～13：40 開会の挨拶 環境委員会 委員長 山 敏之

13：40～14：00 製薬業界の地球温暖化対策 2023 年度実績およびカーボンニュートラル行動計画の取り組み

日薬連環境委員会 カーボンニュートラル行動計画 WG リーダー 種村 義信

製薬業界は、経団連のカーボンニュートラル行動計画に参画し、工場や研究所をはじめ、営業車両やオフィスでも様々な地球温暖化対策に取り組んでいます。日薬連のカーボンニュートラル行動計画について 2023 年度の実績、2030 年目標に対する進捗状況等についてご報告します。

14：00～14：20 2024 年度 循環型社会形成自主行動計画 FU 調査結果のご報告

日薬連環境委員会 循環型社会形成自主行動計画 WG リーダー 福井 竜海

資源循環の向上による廃棄物の削減と省資源化により環境負荷低減を目指す「経団連循環型社会形成自主計画」に日薬連は参画しています。日薬連における「循環型社会形成自主行動計画」の取り組み状況について 2024 年度フォローアップ調査結果についてご報告します。また、廃プラスチックの再資源化に関する新たな目標についてもご説明いたします。

14：20～14：30 日薬連環境委員会の新たな取り組み

14：30～14：45 休憩

14：45～15：25 脱炭素化に向けた環境変化で求められる企業対応

株式会社サステナビリティ会計事務所 シニアコンサルタント 蓑谷 高史 様

温室効果ガス削減に向けたグローバルの動向が変化し続ける中、国内においても法規制・ガイドライン（SSBJ、GX-ETS 等）の策定が進み、製薬会社を含む国内の企業においてもその対応が求められています。ここでは、自社の事業活動における温室効果ガスを適切に管理していくために、国内企業に関連する法規制・ガイドラインの概要から製造業者に求められる実務レベルでの対応のポイントまでトレンド・事例など含め、ご紹介いたします。

15：25～16：05 TNFD の背景と基本的考え方

MS&AD インターリスク総研株式会社

リスクマネジメント第五部 フェロー兼サステナビリティ第一グループ長 寺崎 康介 様

グローバル生物多様性枠組み（GBF）の成立や自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）による提言の発表を契機として、企業の自然関連課題に関する情報開示の動きは加速しており、やがては義務化される可能性もあります。本講演では、TNFD のバイオテック・製薬向けガイダンスなども踏まえて、製薬業の自然関連リスク、TNFD 提言の推奨事項と、企業開示事例を紹介します。

16：05～16：10 閉会の挨拶 環境委員会 環境セミナーリーダー

緒方 誠

16：10～16：40 演者との個別ディスカッション（会場のみ）

以上